

おい町「まちづくり地域おこし協力隊」募集要項

具体的な活動内容

おい町では、主に県外の学生が町の活性化に繋がるプロジェクトを提案し町内での実施する「まちづくりアイデアコンテスト」、町内の若者のアイデアを活かした地域課題の解決や次世代のリーダー育成を図る「若者まちづくり塾」などの取組を行っていくにあたり、「外から入ってくる人」ならではの視点や発想を活かしつつ、おい町のために一緒に働いてくれる人材を募集します。

(1) 官学連携（まちづくりアイデアコンテスト等）に関する業務

県内外の学生を対象に、おい町が開催する「まちづくりアイデアコンテスト」について、学生チームが町内で行うフィールドワーク、学生チームが考えたアイデアを町長・高校生・有識者などに発表する発表会、発表会で最優秀賞等を受賞した学生チームが次年度に町内でアイデアを実践する事業化活動など各段階に応じ、学生チームのサポートや発表会の運営などを役場職員や委託業者と一緒に行っていただきます。

特に最優秀賞等を受賞した学生チームの事業化活動のサポートでは、町内の各団体や役場の各部署にも協力してもらうことが多いため、本業務を通じて町内の様々な人との関係性構築にも繋がります。

※令和7年度は7つのテーマから1つを選択する形式で、7つの学生チームによるコンテストを開催しつつ、令和6年度に最優秀賞等を受賞した4つの学生チームによる町内での事業化活動のサポートを行っています。

＜参考＞

○令和7年度コンテスト参加募集ページ

<https://www.town.ohi.fukui.jp/1100/advertise/p24946.html>

○令和6年度コンテスト結果発表ページ

<https://www.town.ohi.fukui.jp/1100/attention/p24621.html>

コンテスト、事業化活動の様子



(2) まちづくり（若者まちづくり塾等）に関する業務

町では、まちづくりに関心のある町内の若者を対象に、地域活性化につながるイベントの開催などを通じて、地域を担う人材を育成する「若者まちづくり塾」を開催しています。

本業務では役場職員と連携して、会議などの運営をサポートしてもらうほか、プロジェクトの実施時にはプレーヤーとして関わって頂きたいと考えています。

各プロジェクトの概要



Re:盆プロジェクト 納涼祭



移住定住カルチャー誌「Ohi Time」
<https://www.town.ohi.fukui.jp/newijuteiju/news/p24113.html>

(3) 町の情報発信

おい町公式 Instagram などの町の SNS を通じた生活情報・イベント情報・町の魅力アップに繋がる情報の発信や取材活動など、地域の魅力UPにつながる情報の発信に携わって頂きます。

《参考》

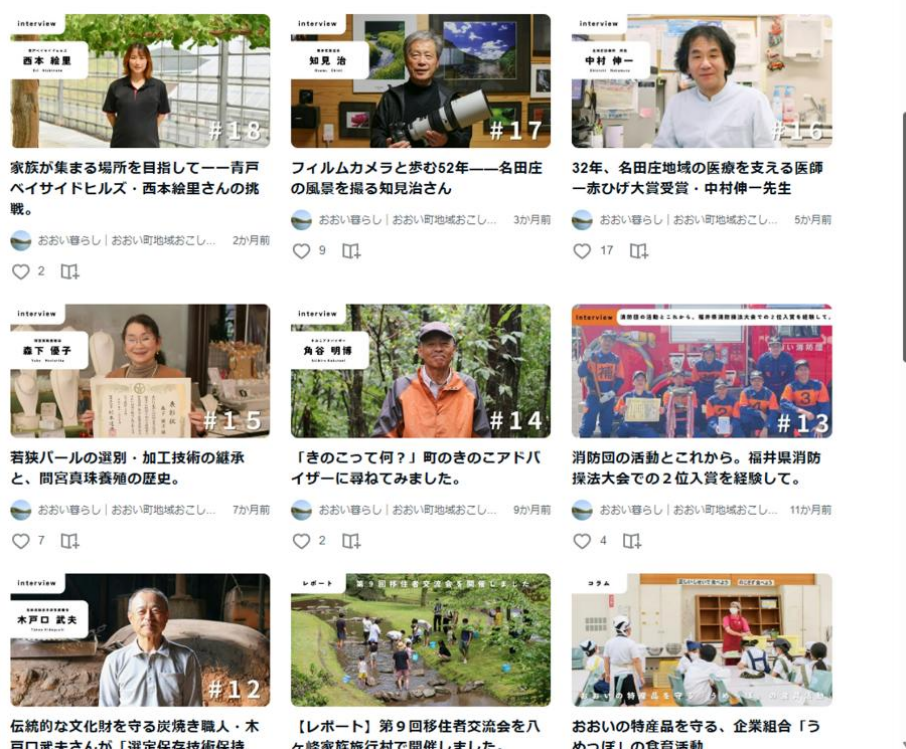
○おい町移住定住情報サイト「住ま入る ohi」

<https://www.town.ohi.fukui.jp/newijuteiju/index.html>



Onote「おい暮らし | おい町地域おこし協力隊」

https://note.com/ohi_kurashi/all



おい町公式
Instagram



おい町公式 X
※旧 Twitter

(4) その他、おい町地域おこし協力隊設置要綱第3条に掲げる活動

この事業以外にも、町が指定する地域おこし協力隊活動にも携わっていただけます。自身のスキルや趣味を活かした地域活動について、なるべく希望に沿って活動できるようにしてまいります。

町内の認知症に関する講演会で自家焙煎コーヒーを入れている様子



求める人材

任期は最大3年で、役場職員（会計年度任用職員）の立場で活動してもらいます。業務を通じて、例えば下記のようなノウハウの蓄積が期待できます。

- ・ 分析力・企画力などのプレゼンテーション能力
- ・ 論理的な文章を構成する力
- ・ 様々な人の意見を調整するバランス感覚 など

また活動を通じて町内外の人との繋がりができ、定着につながってるケースがあります。参考までにOG、OBの方は以下のように定着されています。（現在5人の方が退任後に町に定着していただいています）

- ・ 道の駅の運営会社との繋がりができ、道の駅へ就職
- ・ 公務員として就職（おい町役場）
- ・ 協力隊員として派遣されていた、まちづくり会社に就職

現在、おい町役場のまちづくり課で勤務されている現役隊員へのインタビュー動画を以下のURLで公開していますので、こちらも参考にしてください。

YouTube「住民とともに目指す地域の活性化。地域おこし協力隊の醍醐味とは【おい町移住者ドキュメンタリー#04】」

https://youtu.be/3ptvLHzSM-o?si=TEYLodG9Jx1Msx_6

シー シー パーク

その他、令和4年7月にオープンした複合商業施設「SEE SEA PARK」には町内で創業する方を対象としたチャレンジショップ棟が整備され、起業など新たなチャレンジがしやすい体制づくりが進められています。

商工会の創業セミナーや支援制度も設けられておりますので、田舎でのビジネスにご興味をお持ちの方は是非ご検討ください。



複合商業施設「SEE SEA PARK」(<https://see-sea.co.jp/>)

応募条件

- (1) 申し込み時点で、3大都市圏をはじめとする都市地域等※に住民票を有しており、おおい町に住民票を異動し移住できる方
※総務省が作成している「地域おこし協力隊及び地域プロジェクトマネージャーの特別交付税措置に係る地域要件確認表」における3大都市圏内 都市地域・政令指定都市、3大都市圏外 政令指定都市に該当する市町村となります。ただし、総務省「地域おこし協力隊推進要綱」および「おおい町地域おこし協力隊設置要綱」の趣旨に鑑み、これに準ずるものと町長が認めた場合はこの限りではありません。
- (2) 事業について積極的に企画・提案・実行でき、また住民とコミュニケーションを図りながら意欲的に活動できる方
- (3) 普通自動車免許を有している方（A T限定可）
- (4) パソコン（メール、ワード、エクセル等）の一般的な操作ができ、かつInstagram、X(旧 Twitter)などのSNSの活用経験がある方
- (5) 活動期間終了後もおおい町に定住し、就業・起業する意欲のある方
- (6) 国・都道府県・市町村の各種税金、国民健康保険料等の滞納がない方
- (7) 地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当せず、心身ともに健康で誠実に業務を行うことができる方

応募人数 1名

勤務地 おおい町役場まちづくり課（福井県大飯郡おおい町本郷136-1-1）

勤務条件等

- (1) 任用期間は、令和8年4月1日から令和9年3月31日までとして、最長3年まで延長することができます。
- (2) 始業及び終業時間は、午前8時30分から午後5時00分（60分の休憩時間有り）とします。（時間外勤務は振替対応）
- (3) 原則、月曜日～金曜日の週5日程度（12月29日から翌年1月3日は除く）の勤務とします。ただし、業務状況により、土曜日、日曜日及び国民の祝日、並びに12月29日から翌年1月3日が勤務日となる場合があります。
- (4) 任用期間に応じて年次有給休暇（1年間に最大14日、初年度は最大11日）を付与します。
- (5) 報酬等支給日は翌月21日とします。
- (6) 社会保険、雇用保険、公務災害補償制度が適用されます。
- (7) 活動中は町が所有する公用車を使用できます。また、活動のために公共交通機関を利用する場合は、おおい町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例に基づき旅費を支給します。
- (8) 休暇日や勤務時間外において、活動に支障がない範囲で副業及び兼業が可能です。

- (9) [最終的な採用の決定は町議会で報酬等に関する予算の承認が得られた後（令和8年3月下旬頃）に行います。](#)

報酬額

時給額 1, 459円

（毎月の支給額約23万円）

賞与 あり（年2回合計で1年目は69万円程度、2年目以降は106万円程度）

※通勤手当、家賃補助（最大5万円）、活動経費について、予算の範囲内で別途支給あり

※時間外手当や退職手当等は支給しません（ただし、長期間協力隊員として活動する等、一定の要件を満たした場合は報奨金が支給されます）。隊員の雇用形態は、会計年度任用職員によるものとします。

応募方法等

- (1) 応募期間 令和7年12月19日から令和8年2月28日
なお、毎月15日および月末締めで随時選考を行います。
応募期間内であっても、採用者が決定した場合は募集を終了させていただきます。
※郵送の場合は、封筒表に「地域おこし協力隊応募申込書在中」と朱書きし簡易書留で郵送してください。（当日消印有効）
- (2) 提出書類 ①応募用紙（様式1）および②住民票抄本
- (3) 提出先 〒919-2111
福井県大飯郡おおい町本郷136-1-1
おおい町まちづくり課

選考の流れ

- (1) 第一次選考
書類選考の上、結果を応募者に文書で通知します。
- (2) 第二次選考
第一次選考合格者について、面接による選考を行います。日時については第一次選考の合格者に個別に連絡します。
なお、面接に要する交通費等は応募者負担となります。
- (3) 最終選考結果の通知
選考結果については、第二次選考の面接から2週間後を目途に内示として文書で通知します。なお、採用の最終決定は[町議会から報酬等に関する予算の承認が得られた後（令和8年3月下旬頃）](#)、文書で通知します。
- (4) [オンラインにて、随時個別相談を受け付けております。ご興味を持たれた方はお気軽にご連絡ください。](#)
また、町では移住に向けた情報収集等を目的に来町する方を対象として旅費等を支援する制度（1回に限る）や、町への移住を検討している方が無料で宿泊できる「お試し住宅」（町内に2軒）がございます。応募前の事前の来町についても、是非ご検討いただければと思います。

おおい町の概要

(1) 海に面した暮らし

町の北部の大島半島や東部の本郷地区には海沿いにはリゾートホテルや海水浴場、海上に設置された釣り場が立地し、福井県内でも有数の漁場もあります。



(2) 山に囲まれた暮らし

町の西部の佐分利地区や南部の名田庄地区には豊かな田園風景や山間を流れる清流等、日本の原風景とも言える自然が残っています。



(3) 合計特殊出生率本州第2位（全国25位）

町役場として妊産期から子育て期を通じた切れ目のない支援に力を入れており、また、福井県と協力して子育て家族向けのレジャー施設を整備・運営しており、令和

6年度に公表された厚労省の統計結果では合計特殊出生率が約 1,800 市区町村中で全国 25 位、本州では 2 位（同順位あり）となりました。



《参考》

○おい町移住定住情報サイト「住ま入る oh」

<https://www.town.ohi.fukui.jp/newijuteiju/kosodate/p23968.html>

おい町まちづくり課 担当 浦西

[TEL :0770-77-4051](tel:0770-77-4051)

[Mail:machizukuri@town.ohi.lg.jp](mailto:machizukuri@town.ohi.lg.jp)